

経済・雇用 「平成の財政」を語る

③自民を代表する“増税派” 柳沢伯夫元金融相

財政金融政策の中枢にいた重鎮は財務省の後輩たちへ厳しい言葉を送る。その思いとは

原真人 朝日新聞 編集委員

与謝野馨 | 柳沢伯夫 | 消費税 | 社会保障と税の一体改革 | 自民党税調会長 2018年06月30日

ツイート シェア G+ 印刷



小泉政権時代、自民党の郵政改革関係合同部会に出席した与謝野馨政調会長と柳沢伯夫政調会長代理(右)＝2005年4月14日、東京・永田町で

与謝野氏と並ぶ「社会保障と税の一体改革」の立役者

政界で「財政のご意見番」と言ったら誰だろうと考えたら、すぐに柳沢伯夫さんの顔が浮かんだ。平成の30年間の後半にあたる2000年代以降で、政治家から「財政再建MVP」を選ぶなら、最有力候補の一人である。

大蔵省出身の良識派。自民党内でも経済政策通として広く認められてきた。主催する勉強会には若い議員たちが集い学んだ。その実力は金融危機のさなか、初代金融再生委員長(金融再生担当相)として発揮された。このときの働きぶりは、海外経済誌から「アジアのパワフルな政治家」8位に選出されたことでもわかる。

最新ランキング 週間ランキング

- 参院選挙制度改革の納得しにくい理由
- 高橋大輔の競技復帰は、最高のタイミングだ
- 安田純平さんを忘れないで
- 紀州のドン・ファン騒動が映す報道のポピュリズム
- 女性科学者はどんな目にあっているか(下)
- 女性科学者はどんな目にあっているのか(上)
- 「精神科医に拳銃を」、医師が語る“本音”
- [1]千尋はなぜ豚が両親ではないと見抜けたのか?
- 舞台『銀河鉄道999』公演レポート
- 高橋大輔君のドヤ顔と色気とその不在

もっと見る

Facebook Twitter

WEB書評 神保町の匠 三省堂書店 × WEBRONZA

宝塚OGをはじめ、注目スターの話題は STAR☆FILE

最新文章

政治 経済 社会 科学 文化
国際 雇用 スポーツ 環境 エンタメ

⑨財務次官を2年半、武藤敏郎・大和総研名譽理事

消費増税が封印された小泉政権以降の歴代政権のもとで、財政再建派の意見は抑え込まれた。そこで故与謝野馨氏とともに少しずつ布石を打ち、「社会保障と税の一体改革」につなげた影の立役者である。

増税の必要性も政治的な難しさもすべてわかった政治家の過去の総括、そして現在の評価と未来への展望をぜひ聞いていただきたい。



柳沢伯夫さん。金融相、厚生労働相、自民党税調会長などを歴任した＝2018年3月26日

財務省が正論を吐かなくなった。主計局の責任は大きい

財政問題を現実的に、そして政治的に進めていくのはパズルのようになり難しい問題です。

理屈のうえでは消費税を30%にすれば解決します。だが現実にはそんな大増税はできません。一方で不思議なことに、これだけ借金財政になっても政府の信用はなくなり、日本国債を買ってくれる人がまだいます。

(借金財政を支える)日本銀行の異次元緩和は5年たっても、黒田東彦総裁が掲げたインフレ目標を達成するにはほとんど効果を生みませんでした。リフレ政策がなぜ効かないかを解明することに経済学者はもっと力を尽くすべきでした。

我々の世代は単純化されたケインズ理論にかなり影響を受けていたかもしれません。故宮沢喜一元首相がそうでした。株価が下がると「政府が買えばいい」と言う。財政支出がオールマイティーだと思っていたみたいでした。あれほど頭のいい方がそう単純に考えるのが不思議でした。

大蔵(財務)官僚の責任も大きいと思います。なかには村上孝太郎、大倉真隆両大蔵次官のように強く警鐘を鳴らした立派な官僚もいました。

1968年就任の村上さんは初めて「財政硬直化」という言葉を使った人です。景気対策で実施される公共事業は一度始まるとずっとやめられない。「もっと柔軟に減らせるようにしよう」と運動したのが村上次官でした。

大倉さんは1975年、主税局長になるとすぐ「減税」を主張する経団連に行って「景気を良くしても、これでは財政負担になる。だからできない」と大演説しました。

⑧官僚に信頼される学者 池尾和人さん
原真人 2018年07月13日

日本はタナボタ？ 米欧の自動車関税回避策
山下一仁 2018年07月12日

なぜいまグローバル・タックスなのか？
上村雄彦 2018年07月11日

イタリアでユーロを考える
榎原英資 2018年07月10日

もっと見る

筆者一覧

- | | | | | |
|--|---|---|---|---|
| 
青山浩子 | 
井上智洋 | 
梅田実 | 
大鹿靖明 | 
尾形聡彦 |
| 
小川和也 | 
小此木潔 | 
小山田研
慈 | 
片山修 | 
香山リカ |
| 
上林陽治 | 
木代泰之 | 
小林啓倫 | 
小林恭子 | 
小林慶一
郎 |
| 
小森敦司 | 
榎原英資 | 
佐藤 仁 | 
城繁幸 | 
神野直彦 |
| 
鈴木大裕 | 
竹内幸史 | 
竹信三恵
子 | 
田中 淳
夫 | 
土堤内昭
雄 |
| 
中島隆 | 
中西孝樹 | 
根本直子 | 
浜矩子 | 
原真人 |
| 
深沢道広 | 
古屋聡一 | 
堀籠俊材 | 
まさのあ
つこ | 
松浦新 |
| 
茂木崇 | 
森 摂 | 
森永卓郎 | 
山下一仁 | 
吉松崇 |
| 
若田部昌
澄 | | | | |

編集部から

どうなる北朝鮮
2018年06月29日

「科学・環境」の須藤靖さんが新刊
2018年06月24日

科学・環境ジャンルの筆者に鳥居啓子さん
2018年06月18日

この2人はガッツがありました。しかしその後、大蔵省（現財務省）は正論を吐かなくなりました。みんな政治が要求することを受け入れてしまいました。

政治はもともとレベルが低く、期待はできません。がんばらないといけなかったのは大蔵省と、その理論的支柱の学界です。彼らがもっとちゃんと論陣を張ってくれていれば……。八つ当たりになるかもしれませんが。

自民党税制調査会の大重鎮だった山中貞則さんは、税調で国会議員たちからばんばん要求が出て紛糾すると、「ちょっと待て」と制して、「大蔵省主税局の諸君の意見をまず聞け。そうでないと国を誤るぞ」と怒鳴りつけた。最近の政治家には、山中さんのように官僚たちが日ごろ国のためを思っていることを聞かないといけないう意識がまったくなくなってしまった。

今後は歳出をよく見直す必要があると思います。いくら消費増税をやっても、歳出がザル状態ではどうしようもない。毎年度の政府予算はいま100兆円規模ですが、そんなバカなと思うほどの規模です。そこまで膨らませてしまった財務省主計局の責任は大きい。

2000年代前半の小泉政権のころ、自民党で経済財政の勉強会を開いていました。そのころなら財政赤字を消すために消費税は9%にすればよかった。それでもゆとりをもった増税にするため「税率10%でいこう」と主張しました。

財政再建のチャンスを小泉政権で失いました。小泉首相は本当に「増税なき財政再建」でやろうとしました。成長で解決しようという上げ潮派です。

小泉氏は歳出を削ろうとした功績はありますが、消費税封印の罪は大きい。あんなにすごい支持率をもっていたのだから、あの政治的資産を使わない手はありませんでした。あれで財政再建のチャンスを失ってしまいました。

安倍政権でもいま、2019年秋の税率10%への消費増税が予定されていますが、それと抱き合わせで他の税の減税をしたり、巨額の経済対策を実施したりするのは財政再建になりません。現政権でそれらも含めたネット増税（実質増税）になることはあり得ないだろうと見えています。

今回は連合会長の神津里季生さんです。

ツイート

関連記事

レコメンドシステムによる自動選択



経済・雇用 ⑨財務次官を2年半、武藤敏郎・大和総研名誉理事

大日向寛文 2018年07月14日



経済・雇用 第2回 高橋洋一・嘉悦大教授(上) 消費税10%への延期ありうる

大鹿靖明 2014年10月20日

政治・国際 霞が関の現役官僚が危ぶむ「平成の開国」と税・社会保障改革のゆくえ」

2011年02月25日



経済・雇用 菅首相へ：使途を語らない増税は成功しない——成長や社会保障との調和を語れ

小此木潔 2010年08月19日

経済・雇用 消費税増税、立ちすくむ暇なし

2010年07月01日

筆者